

＼7年連続最高評価！／  
**PRIDE 指標 2025 でゴールド受賞！**  
DE&I 実装キャンパスに向けて一歩前進



(右から)ゴールド受賞のパネルを持つ熊ノ郷総長と林理事(ダイバーシティ&インクルージョン担当)

❖ 概要

大阪大学は、LGBTQ+(性的マイノリティ)が自分らしく働ける職場づくりを日本で実現するために策定された「PRIDE 指標 2025<sup>※1</sup>」において、**最高評価「ゴールド」を受賞**しました。

本学では、2017年に「大阪大学 SOGI の多様性に関する基本方針」を策定し、「誰もがそれぞれの性的指向・性自認をもっている」という考え方に基づき**全国の国立大学に先駆けて SOGI の概念を取り入れ**、多様性と権利を認識し偏見と差別のない魅力あるダイバーシティ環境整備に取り組んできました。大阪大学のゴールド受賞は、**2019年の応募開始から7年連続**となります。

「地域に生き世界に伸びる」というモットーを掲げる本学にとって、多様性の尊重は質の高い教育・研究を支える基盤です。中でも PRIDE 指標への取組は、これまで見過ごされがちであった SOGI の多様性に光を当て、全ての構成員が安心して過ごせる具体的な環境整備を加速させるものです。

DE&I 実装キャンパスの実現に向けて、多様性が真に受容され、一人ひとりが尊重される環境整備に引き続き取り組んでいきます。

❖ 本学での取組(一部)について

➤ 大阪大学 SOGI 基本方針

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/sogi/>

➤ ALL GENDER トイレ・サイン

本サインは、本学の SOGI に関する取組の第一歩として、2017 年 7 月に SOGI 基本方針と同時に公表されました。学内の新設及び改修される建物には、順次「ALL GENDER」サインの使用を進めています。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/allgendersign/>



➤ 大阪大学みんなの SOGI 多様性ガイドブック

学生一人ひとりが SOGI の多様性を尊重し行動できるよう、そして、学生生活を送る上での支障が少しでもなくなることを期待し、作成しました。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/sogi-guide-book/>

➤ SOGI の多様性に関する 学生への配慮・対策ガイドライン

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/2101>

➤ 大阪大学教職員 SOGI アライネットワーク

2025 年度の SOGI 研修から、研修を「受講したきりで終わらせず、学習の継続性を担保すること」と「横断的ネットワークの形成」を目的とした、教職員のためのアライネットワークを発足しました。このネットワークは、学内のチャットツールを利用したネットワークで、D&I センターから定期的な情報提供と、各参加者による自助的な情報共有等を目指しています。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/2025/07/post-60962/>

➤ LGBTQ+ライブラリー

6 月のプライド月間に合わせて、2025 年 6 月 5 日～8 月 7 日まで附属図書館と協働で「LGBTQ+ライブラリー」を開催しました。LGBTQ+に関する古典・専門書から実用書、和書・洋書問わず幅広い分野の図書を通じて、SOGI/LGBTQ+に対する理解を深めることを狙いとしてしました。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/2025/08/post-69635/>



▶ 「LGBTQに関するトークセッション～LGBTQを含む誰もが暮らしやすい未来社会とは?～」

2025年9月18日(木)に大阪・関西万博 ウーマンズ パビリオン「WA」スペースにて、認定NPO法人虹色ダイバーシティと協働で、「LGBTQに関するトークセッション ～LGBTQを含む誰もが暮らしやすい未来社会とは?～」を開催しました。

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/2025/10/post-70860/>



▶ その他の取組

<https://www.di.osaka-u.ac.jp/sogi-torikumi/>



大阪大学「ワニ博士」

❖ 用語説明

※1 PRIDE 指標について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+(性的マイノリティ)が自分らしく働ける職場づくりを日本で実現するために work with Pride<sup>※2</sup> が 2016 年に策定した、日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。

Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)の 5つの指標で構成されており、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。

※2 work with Pride について

一般社団法人 work with Pride は、企業などの団体における LGBTQ+など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。年に一回、企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、『PRIDE 指標』、『レインボー認定』の運用等を行なっています。

<https://workwithpride.jp/>